

台風第10号の今後の見通しについて

大型で非常に強い台風第10号は、29日は関東の南東海上を北東へ進む。30日は温帯低気圧の性質を帯びつつ、関東の東海上で次第に加速しながら北北西に進路を変え、30日午後にかけて、暴風域を伴って北日本や関東地方に接近し、上陸するおそれ。その後は、日本海へ進む見込み。

＜暴風・高波＞ 台風接近・通過時、北日本や関東地方を中心に、非常に強い風が吹き、海上では猛烈な風となり、海は大しけ、猛烈にしけるところもある見込み。暴風や高波に厳重に警戒。

＜大雨＞ 台風が接近する前から、北日本と東日本の広い範囲で激しい雨が降る見込み。台風が接近・通過する地域では、非常に激しい雨となり、局地的には猛烈な雨が降り、大雨となるおそれ。土砂災害、河川の増水やはん濫、低地の浸水に厳重に警戒。

＜竜巻突風＞ 竜巻などの激しい突風は台風から離れた場所でも発生、十分注意。

＜高潮＞ 大潮の時期で、進路にあたる湾・沿岸では高潮にも警戒。

台風の接近に備えて

8月29日
11時時点の資料

- 各地気象台の発表する注意報・警報など気象情報に留意するとともに、市町村の避難勧告等に注意してください。
- 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水をはじめ、暴風、高波、高潮など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
- 屋外での作業や不用な外出は控え、海岸や増水した河川・用水路など危険な場所には絶対に近づかないなど、十分注意してください。
- 交通機関などへの影響が予想されますので、余裕を持った対応をお願いします。
- 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、最新の情報を利用してください。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象庁HP：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

天気図と衛星画像

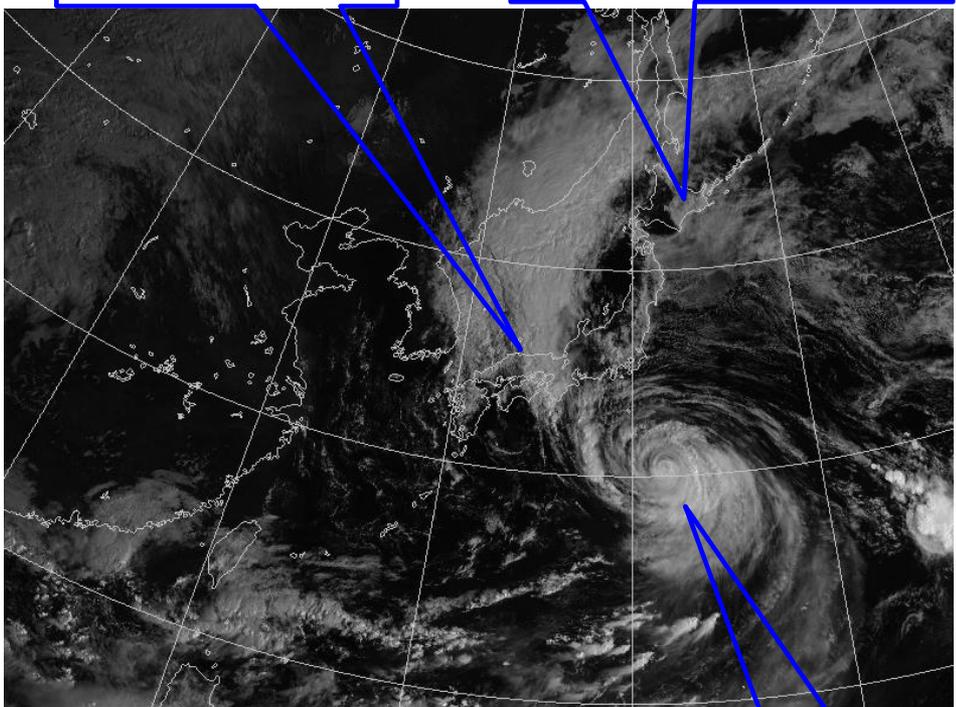
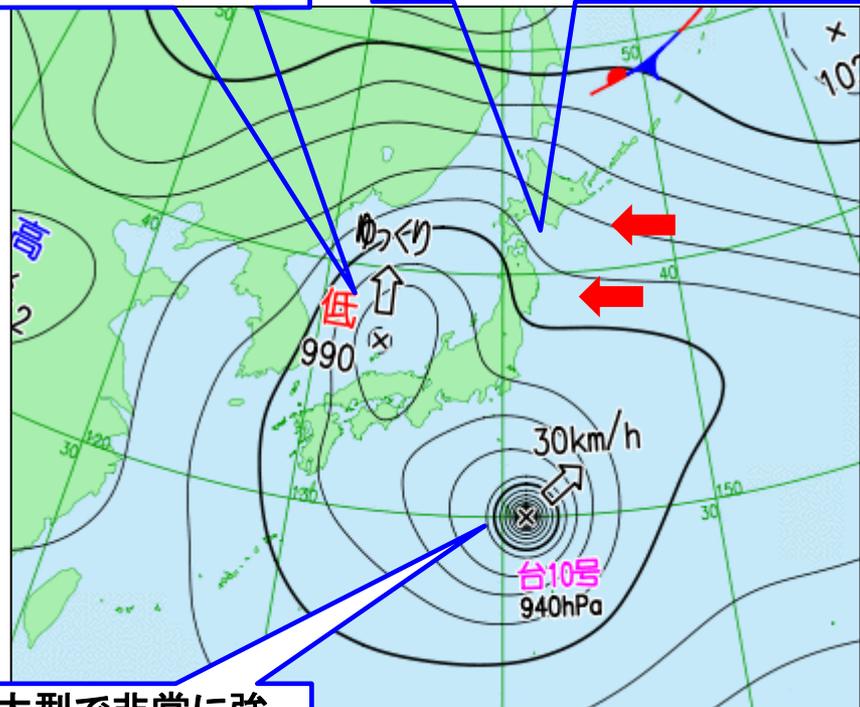
8月29日
11時時点の資料

上空に寒気を伴う低気圧が、日本海を北上中。

北日本に、湿った東よりの風が流れこみ、台風が接近する前から雨が降りだした。

西日本を南北に連なる発達した対流雲が通過中。

北日本太平洋側中心に雲域がかかる。



大型で非常に強い勢力。最盛期を過ぎつつある。暴風域は南東側が広い。

29日06時
天気図

← 湿った空気の流れ

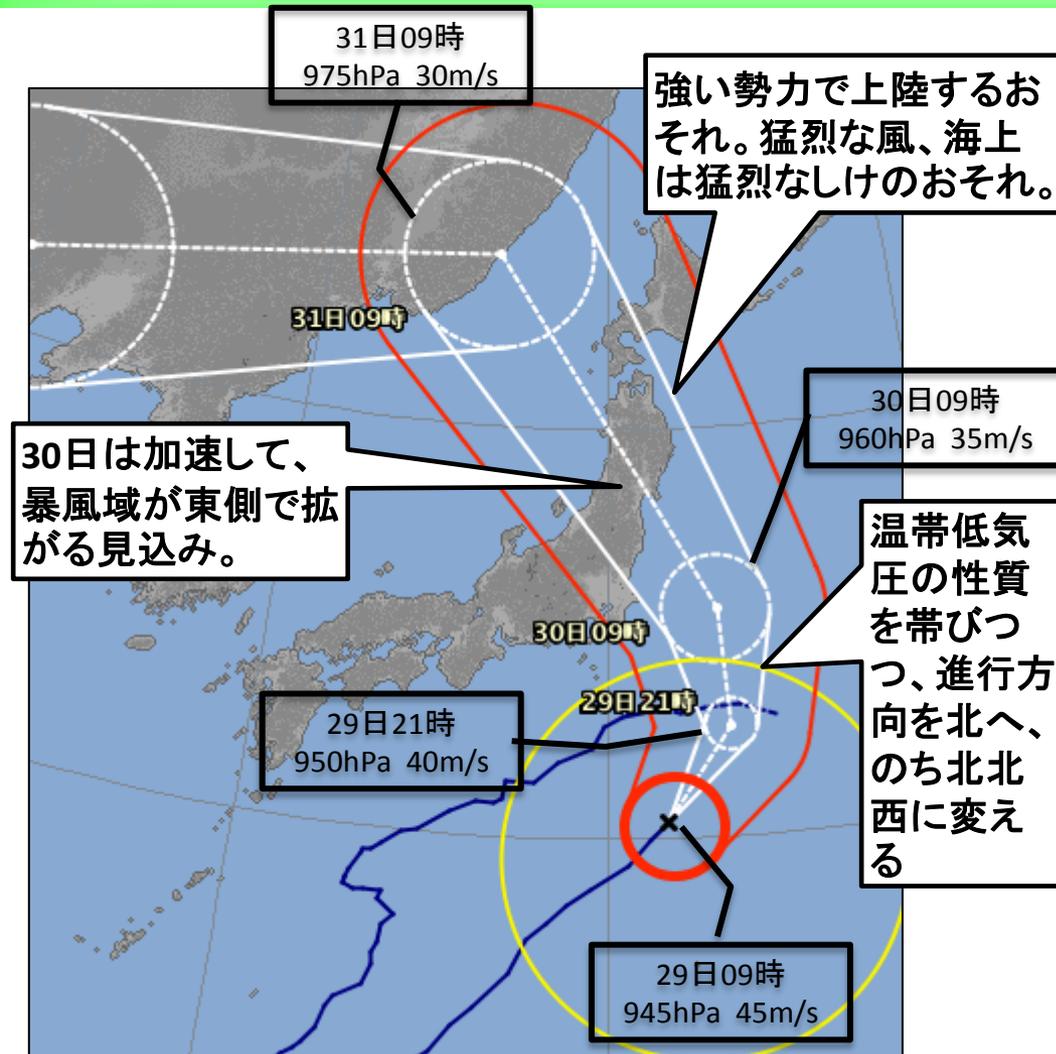
29日09時00分
衛星画像(可視)

台風第10号の雲域は、眼は不明瞭になりつつあり、衰弱傾向を示す。

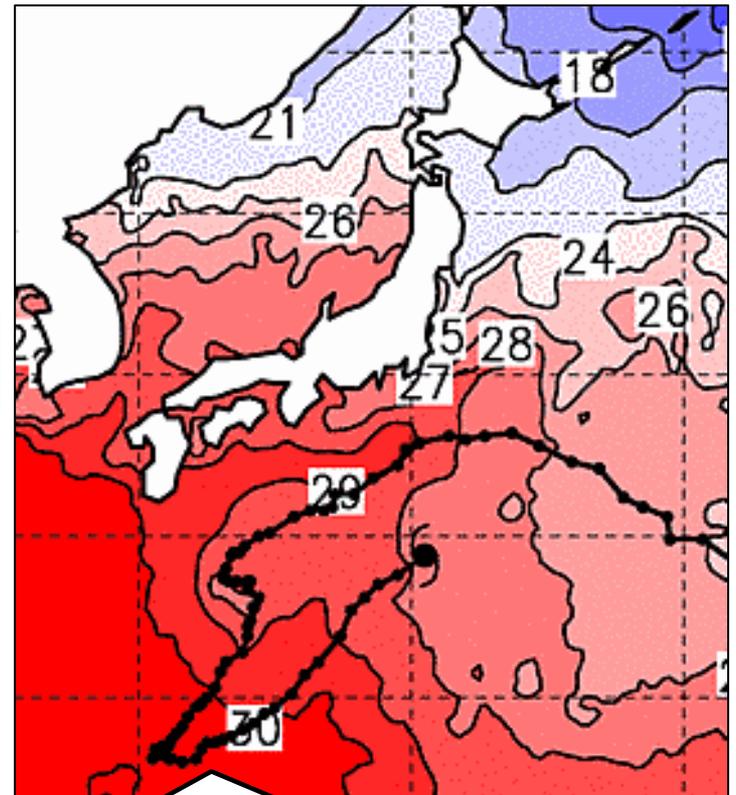
今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図: <http://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)
(衛星画像: <http://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

台風第10号進路予想

8月29日
11時時点の資料



台風進路予想図(29日09時)



台風の予想進路では、海水温が低くなる傾向にあるが、関東の南東海上まで27～28度の海水温が続いている

海面水温分布(8月28日)

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<http://www.ima.go.jp/jp/typh/>)

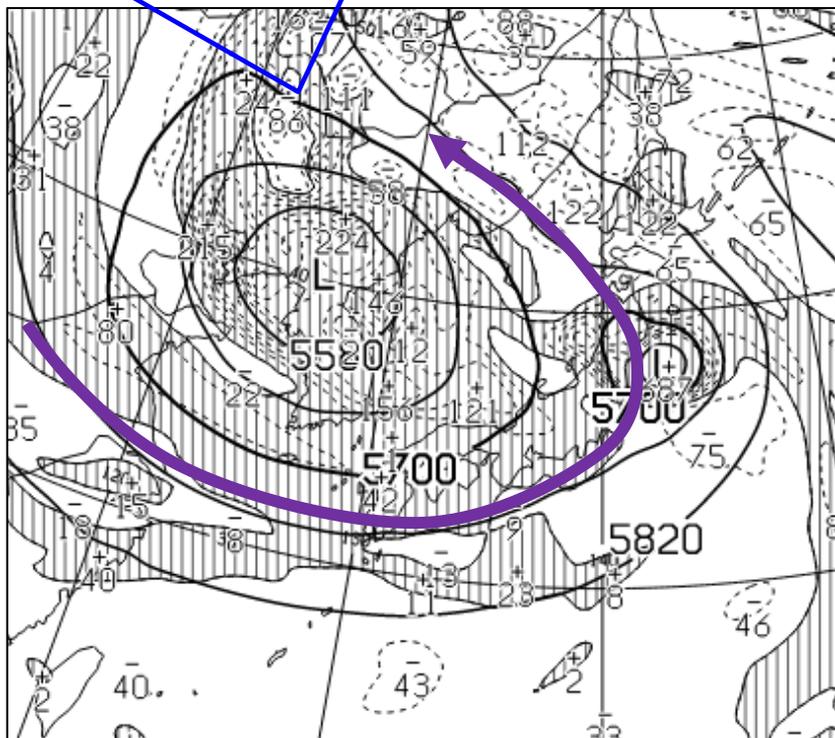
予想天気図 (30日21時)

8月29日
11時時点の資料

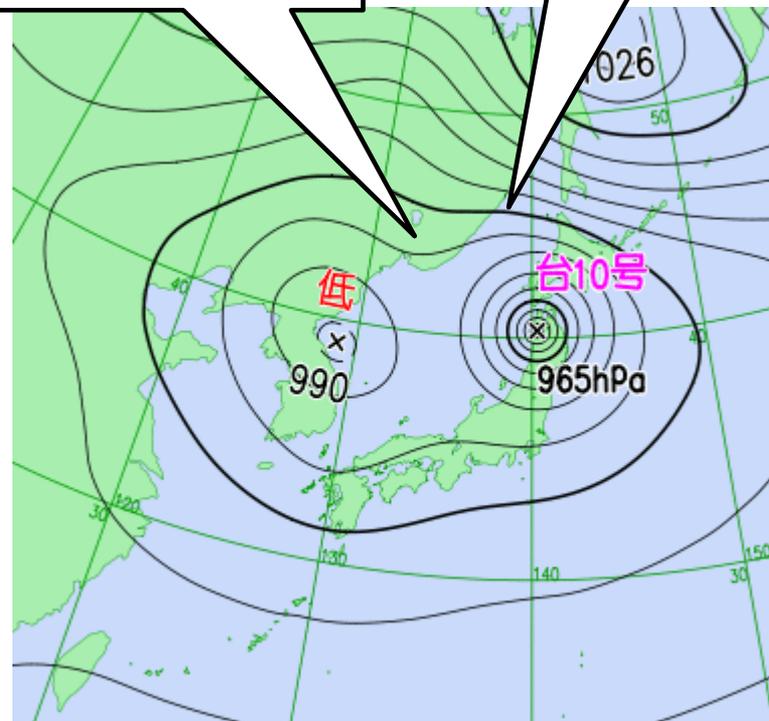
偏西風が大きく蛇行し、寒気を伴う上空の低気圧が朝鮮半島付近にある。この影響もあり、台風は温帯低気圧の性質を帯びつつ、加速しながら北北西へ進む見込み。

台風接近前からの大雨と、台風本体による大雨が加わることで雨量がかなり多くなる見込み

台風は、北西に進路を変えて加速する見込み。暴風域は東側が広い。



上空約5500m(500hPa面)
の予想天気図



予想天気図

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<http://www.ima.go.jp/jp/typh/>)

今後の防災上の警戒事項〔量的予想〕

8月29日
11時時点の資料

■ 暴風

・30日までの最大風速（最大瞬間風速）

東北地方	35メートル（50メートル）
北海道地方、関東地方	23メートル（35メートル）
北陸地方、東海地方、伊豆諸島、小笠原諸島	18メートル（30メートル）

31日、北日本では暴風が続くおそれがある。

■ 高波

・30日までの波の高さ

東北地方	9メートル
北海道地方、小笠原諸島	8メートル
関東地方、伊豆諸島	7メートル
東海地方	5メートル

31日は、北日本を中心に、さらに波が高まり、うねりを伴い大しけとなり、猛烈なしけのおそれ

■ 高潮

・大潮期間で、30日は北日本で高潮に警戒。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（全般台風情報：http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html）

（各地の気象情報：<http://www.jma.go.jp/jp/kishoioho/>）

今後の防災上の警戒事項〔量的予想〕

8月29日
11時時点の資料

■ 大雨

・東日本では30日に、北日本では30日から31日にかけて、1時間50ミリ以上の非常に激しい雨、局地的には1時間80ミリ以上の猛烈な雨のおそれ。

・30日12時までの24時間雨量(多いところ)

関東甲信地方・東北地方	200ミリ
北海道地方	150ミリ
北陸地方	100ミリ

・31日12時までの24時間雨量(多いところ)

東北地方	300～500ミリ
北陸地方・北海道地方	100～200ミリ

■ 竜巻などの激しい突風

・台風から離れた地域でも発生することがあり、要注意。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(全般台風情報：http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html)

(各地の気象情報：<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>)

台風による雨・風・波に警戒を要する期間

8月29日
11時時点の資料

	29日	30日			31日		
	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜
北海道							
東北							
北陸							
関東							
伊豆諸島・小笠原諸島							

警戒期間は、台風
の速度や進路に
よって大きく変わります。
各地の気象台が
発表する最新の気
象情報を利用して
ください。

- ◎大雨・洪水:
- ◎暴風:
- ◎高波:
- ◎高潮:

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(気象警報・注意報: <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>)

(各地の気象情報: <http://www.jma.go.jp/jp/kishoicho/>)

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

○**気象警報・注意報**(大雨,洪水,暴風(雪),波浪,高潮,大雪などによる、災害のおそれを警告・注意する)
<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○**各地の気象情報**(気象概況や大雨の見通し)
<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>

○**台風情報**(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)
<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>

○**指定河川洪水予報**(国や都道府県の管理する主な河川のはん濫の危険度を予測)
<http://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○**土砂災害警戒情報**(避難勧告等の応急対応が必要な土砂災害への警戒を呼びかける)
<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○**土砂災害警戒判定メッシュ情報**(土砂災害の危険度の高まっている領域を5kmメッシュで表示)
<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

○**最新の気象データ**(高解像度降水ナウキャスト、解析雨量・降水短時間予報、雨や風の観測データ、衛星画像)
<http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<http://www.jma.go.jp/jp/radame/>
http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<http://www.jma.go.jp/jp/gms/>

(本報道発表に関するお問い合わせ)
気象庁予報部予報課:03-3211-8303